

1	〔座談会〕 進化する知的財産訴訟に向けての検討と課題	10
	《出席者》 中野 哲弘 (知財高裁所長) / 飯村 敏明 (知財高裁第3部部総括判事) 高部眞規子 (知財高裁第4部判事) / 荒井 章光 (知財高裁第4部判事) 篠原 勝美 (慶應義塾大学法科大学院客員教授/初代知財高裁所長) 三村 量一 (弁護士・元知財高裁判事) / 宍戸 充 (弁護士・元知財高裁判事) 清水 節 (知財高裁第2部判事) [司会]	
2	知財高裁5年の回顧と展望	知財高裁所長 中野 哲弘 30
3	特許権侵害訴訟における国際裁判管轄	知財高裁判事 清水 節 43
4	特許無効の抗弁と訂正の対抗主張の適時提出	知財高裁判事 高部眞規子 51
5	知財高裁第3部言渡し直近特許判例の分析	知財高裁判事 齊木 教朗 59

50号記念特別インタビュー 聞き手：鎌田 薫 (早稲田大学総長/本誌編集委員) **1**

高久史麿先生 (自治医科大学学長・日本医学会会長) に聞く「先端医療と生命倫理」

L & T 50号を記念して

民法典とビジネス法のシステム 京都大学名誉教授 北川善太郎 **6**

論説・解説 **デジタル・ネットワーク社会と著作権制度**
文化庁長官官房著作権課課長補佐 壹貫田剛史 **70**

判例研究 ◇韓国法人が製造・販売する製品が日本特許を侵害しているとして提起された特許侵害予防等を求める訴えについて、同法人のウェブサイトにもその製品を掲載していること、日本に経営顧問を置いている等の事情からは日本に国際裁判管轄を認めることはできないと判示し、訴えを却下した事例〔日本電産株式会社 v. 三星電機株式会社 大阪地判平21・11・26〕 早稲田大学教授・弁護士 道垣内正人 **80**

◇大学と外部団体との共同研究契約に基づく研究報告書について、大学を著作者とする職務著作の成立を認めた事例〔北見工業大学共同研究報告書事件 知財高判平22・8・4〕 国士館大学准教授 本山 雅弘 **92**

最新知財判例紹介 (平成22年6月～10月)

50号掲載判例索引 **103**
〔高裁〕 23件 〔地裁〕 27件 **104**

行政情報

●模倣品・海賊版拡散防止条約 (ACTA) **143**
総合科学技術会議 **145**
知的財産戦略本部 **147**
経済産業省 **148**
農林水産省 **149**
文化庁 **150**

新連載 **L & T コラム 1 $\frac{1}{2}$** (いちとにふんのいち)

・米国の湿地バンキングにみる生物多様性市場の現状と課題
/ 舛田 陽介・及川 敬貴 **8**
・「ヒト幹細胞を用いる臨床研究に関する指針」の改正 / 田邊 裕貴 **68**
・「マジコン」の実態と法的課題 / 中川 文憲 **100**
新連載 (リレー連載コラム) ある日の知財弁護士 # 1
技術の理解に奮闘す / 松葉 栄治 **152**